

総合芸術の魅力

総合芸術

芸術とは、美術(空間芸術)と音楽(時間芸術)に分類されることもありますが、それらを合わせたものとして、総合芸術があります。

今回学習する総合芸術のひとつ、「 ()」は、多くの芸術形態から成立しています。

オペラの名曲 **アイーダ**

アイーダは、ジュゼッペ・ヴェルディが作曲し、1871年に初演された、全4幕から成るオペラです。ファラオ時代のエジプトとエチオピア、2つの国に引裂かれた男女の悲恋を描き、現代でも世界で最も人気の高いオペラのひとつです。また第2幕第2場での「凱旋行進曲」の旋律は単独でも有名です。エジプトを舞台にした、国家の攻防がメインに据えられた壮大なスケールのオペラになっています。

およそ10年の歳月を掛けて完成したスエズ運河の開通を祝って、エジプトに建設されたカイロ歌劇場のこけら落としのためにヴェルディに委嘱されてできたのが、この『アイーダ』だといわれています。様々な理由から、結局、こけら落としには間に合わなかったものの、完成されたオペラは、エジプト情緒たっぷりのすばらしい作品に出来上がり、現在でも世界中で最も上演されているオペラのうちのひとつとなっています

♪ STORY

舞台は古代エジプト、敵国エチオピアの王女アイーダは、エジプトの捕虜となっていました。エジプトの王女アムネリスの奴隷として身の回りの世話をしています。そしてアイーダは、エジプトの将軍ラダメスと秘かにお互い愛し合う仲となっていました。そんな中、将軍ラダメスは、エチオピア討伐の指揮官を命じられます。アイーダは恋人への愛と祖国への想いに葛藤を生じて思い悩むのでした。

一方、エジプトの王女アムネリスもラダメスのことを愛していました。彼女は、アイーダを見て、恋敵であることを確信しました。戦いはエジプトの勝利に終わり、エジプト王は凱旋したラダメスに、娘のアムネリスを与え、将来自分の後を継ぐように言います。

戦いでエジプトの捕虜となった者の中に、エチオピア国王のアモナスロが身分を隠して加わっていました。アモナスロは娘のアイーダに、ラダメスからエジプト軍の機密情報を聞き出すように強要しました。

アイーダはラダメスと会ったとき、国を捨て二人で一緒に暮らそうと誘います。そこへアムネリスが現れたのですが、ラダメスはアイーダとその父を逃がしてやりました。

軍事機密を漏らしたラダメスは死罪となります。彼の命だけは救いたいアムネリスは、アイーダへの思いさえ捨てれば命を助けると言います。しかし、ラダメスはそれを断り、死を覚悟しました。

ラダメスは地下牢に生き埋めとされます。その暗闇の牢にアイーダの姿がありました。彼女は牢が閉じられる前に忍び込んでいたのです。

二人は抱き合いながら、静かに死を待つのでした。

